

の流動化を図り、地域の実態に即した農地の確保および有効活用を推進します。また、農業従事者の担い手を確保するために、新規就農者への営農指導や就農支援を行うとともに、認定農業者の育成および支援に取り組んでまいります。

さとうきび振興については、久米島さとうきび振興協議会等と連携し、優良種苗の安定確保に努めるとともに、肥培管理作業などの機械化やスマート農業を推進してまいります。

甘しょや野菜については、優良種苗の普及拡大や病害虫の防除対策に努め、生産性および品質の向上を図ってまいります。

花卉振興については、各団体と連携し、生産拡大に向けて取り組んでまいります。

高付加価値が期待されるコーヒーやバナナについては、農家や関係機関と連携を図り、安定生産と品質確保に向けて取り組んでまいります。

畜産振興については、トップセールスによる久米島産子牛のPRに取り組みとともに、畜産農家に対しては、優良繁殖雌牛の導入による子牛生産の拡大や共済加入の促進を図ります。また、飼料価格の高騰やセリ価格の低迷により経営が厳しい状況にあるため、市場価格を注視しながら飼料購入支援を継続して実施いたします。

既存のと畜場は、昭和39年に整備されたものであり、老朽化が著しく、さらに衛生管理対策が必要とされています。そのため、基準を満たした新たな施設整備に向けて取り組んでまいります。

水産業の振興については、「浜の活力再生プラン」に基づき、久米島漁業協同組合と連携して、漁場環境の整備・保全に努めてまいります。また、共済加入の促進を図り、漁業経営の安定化に向けて取り組んでまいります。

商工・観光産業の活性化

商工業の振興につきましては、引き続き久米島商工会への支援と連携を図り、物価高騰などによる町内事業者の経営に与える影響を軽減し、経営継続や回復に向けた取り組みを促進してまいります。また、事業継続に関する情報を収集し、その対策を強化していく方針です。

特産品開発や販路拡大につきましては、引き続きブランドデザインサポートや離島フェアをはじめとする各種物産展の開催を支援してまいります。また、販路拡大につながるよう、品質向上に向けた取り組みを促進してまいります。

伝統工芸品である久米島紬の振興について、後継者育成や販路拡大、販売促進の支援を行うとともに、久米島紬の生産が今後も持続的に継承されるよう、染料の確保や作業環境の改善に向けて引き続き久米島紬事業協同組合と連携してまいります。

観光振興については、入域観光客数が令和5年度実績で約9万人となっており、コロナ禍以前と比較すると9割程度まで回復しています。令和6年度に策定した第3次久米島町観光振興基本計画の基本理念である「持続可能な島の未来をつくる共創ツーリズム」に向けた施策に取り組みことで、更なる誘客を図ってまいります。

本計画では、観光関連事業者や観光協会、経済団体、行政に加え、町民や来訪者も関わり合いながら、島ぐるみで観光振興を推進してまいります。

また、本年11月には民間による高速船の就航が予定されており、兼城港ターミナルへの観光案内所の設置や観光地の環境整備、さらに二次交通などの課題解決に向けて取り組んでまいります。インバウンド受け入れ対策としては、国際交流員を配置し、PR戦略の強化や多言語対応、外国人観光客へのサポート体制を整えます。



国指定重要無形文化財となり 20 周年を迎えました (久米島紬)



浜の活力プランが全漁連会長賞受賞 (久米島漁協)



沖縄県畜産共進会にて見事入賞